

「鳩山元総理の暴走をなんとか止めてください！」

●愛国志願さんからの質問

西田さんに質問します。ご存知のとおり、鳩山元総理が中国でとんでもない発言を繰り返しています。まさに外患誘致の所業であり、とても強く憤っています。そこで国会にて非難決議なりを行うことはできないでしょうか？彼の発言は日本国の立場とは全く異なるものであり、今後このようなことを繰り返すのであれば、外患誘致罪で起訴を起こすと宣言するくらいのことはしなければならぬと思います。なんとか鳩山元総理を止める手立てを検討してください。

●西田昌司の答え

私も愛国志願さんと同じく、憤りの気持ちで一杯です。民主党政権時代に経済・外交・安全保障、全ての面で無茶苦茶になりました。鳩山元総理は普天間問題について「できれば国外、最低でも県外」などと無責任な発言を突然に言い出し、その結果、沖縄県民は無い夢を見させられることになりました。本当なら今頃は辺野古に移転完了しているはずですが、普天間問題は暗礁に乗り上げてしまい、沖縄県民の怒り、政治に対する不信感は最高潮に達しました。また鳩山元総理は「沖縄の海兵隊は出て行かせる」「国の兵力の増強はしない」といったメッセージを国外に発しました。この出鱈目な安全保障政策により、中国が領土的野心を剥き出しにするのは当然の帰結です。今では中国は、尖閣のみならず沖縄までもが中国の領土だと主張しています。鳩山元総理の所業はまさに外患誘致そのものです。売国的発言を止めさせなければならぬのは勿論ですが、法的にもきちんと裁いて責任を取らせるべきだと思います。

鳩山元総理は民主党の代表でした。民主党は兄弟政党とも言われていまし

たが、鳩山元総理らが作った政党です。鳩山元総理の知名度や資金力を目当てとして、いろいろな方が集まってきました。労働組合出身者、自民党離党者、世論の風潮に助けられまぐれで議員となった人、左翼運動家らが集まって民主党が出来上がりました。「自分の国は自分で守る」といった覚悟のない人らが政党を作って、国民の関心を集めることだけは成功して政権交代をし、鳩山氏のような方が総理になりました。民主党はとんでもない政党ですが、このような政党を支持したマスコミ・国民も大いに反省をせねばなりません。また、自民党が下野した原因は、新自由主義・構造改革路線に突き進んだ結果、国民の信頼を失ったからであり、自民党もしっかりと反省しなければなりません。その反省から、我々自民党は積極的に財政出動を行うアベノミクスを打ち出しました。しかし民主党の方々からは、政策の失敗を認めて反省する声は全く聞こえてきません。鳩山元総理の最近の発言に関しても、民主党を離れた人だから我々には関係ない、といった口ぶりです。

菅政権時代の原子力事故による被害があれほど拡大したのは、菅元総理の初動態勢の失敗が原因であったと私は確信しています。東電にも事故の責任はもちろんあるでしょうが、巨大な天変地異による事故については原子力損害賠償法が定めるように国家が責任を負って賠償をせねばなりません。ところが民主党は、責任を負いたくないがために東電に責任があるとの姿勢に終始し、その結果、福島復興が遅れました。自民党も、国家が損害賠償等の責任を持つという姿勢を打ち出すべきでしたが、原子力政策を進めてきた自民党への責任の追及を恐れたためか、東電ばかりに責任を追及しています。

鳩山元総理の最近の発言についてですが、中国の代理人的な立場からの発言であることが非常に気になります。鳩山元総理の元秘書であり、鳩山家の執事とも言われている田中公男という御方が、社団法人「農林水産物等中国輸出促進協議会」の代表となり、特別のルートで日本の農産物を中国に輸出するという誤った政策が推し進められかけたことがあり、野田政権時の国会で大問題となりました。私は田中氏に何度もお会いして話を聞きましたが、田中氏は鳩山家に入る以前から中国と非常に深い関係があり、そこから鳩山家との関係を持つようになったらしいのです。鳩山元総理と中国は、かなり

以前から深い関係にあったのではないかと思います。

鳩山元総理は今は総理でなくても、総理という肩書は一生付いて回ります。鳩山元総理が国益を損なう発言を繰り返すたびに、日本国民は恥ずかしい思いをせねばなりません。鳩山氏を総理とした民主党は責任を持って対応すべきですし、自民党も国会で追及しなければならないと思っています。今回の鳩山発言を始めとして、民主党の無責任体質について挙げればきりがありません。民主党政権を担った方々の行いを総括して責任を問うのが、今回の参議院選挙の一番の意味だと思います。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>